

断熱材の種類(代表的なもの)

無機質繊維系	グラスウール	ガラスを細かい繊維にし綿状加工した断熱材。密度が高くなるほど断熱性能に優れる。燃焼時ガスの発生がない。耐久性に優れている。
	ロックウール	鉱物を高温で溶かし細かい繊維状にした断熱材。650以上の熱に耐え有毒ガスの発生がない。撥水性・耐久性があり防音性にも優れている。
木質繊維系	セルロースファイバー	木質繊維を利用した断熱材。繊維中に含まれる気泡により断熱性・防音性に優れる。木質繊維の呼吸による調湿作用がある。
	インシュレーションボード	木質繊維を板状に成形加工した断熱材。断熱性に優れた高い調湿作用がある。エコマーク認定。
発泡プラスチック系	ビーズ法ポリスチレン	一つ一つの粒の中に独立した気泡構造を持った断熱材料。自由な形に成形可能。水・湿気に強い。
	押出法ポリスチレンフォーム	微細な独立気泡で形成された断熱材。外断熱工法に適した断熱材料。断熱効果が高く、水・湿気に強い。自己消火性が有り、燃焼時有毒ガスを発生しない。
	硬質ウレタンフォーム	微細な独立気泡で形成された断熱材。断熱効果が非常に高い。現場発泡品もある。可燃性が有り、燃焼時シアンガスを発生。
	ポリエチレンフォーム	微細な独立気泡で形成された断熱材。柔軟性に富んでいる為、様々な形状の製品があり、建築用断熱材の他、配管カバー等にも使用。断熱性・耐水性に優れる。
	フェノールフォーム	独立気泡構造を持つ断熱材。素材の安定性が高い為、長期間にわたって断熱性を発揮。130℃まで使用に耐える耐熱性が有る。燃焼時は、炭化するだけで、煙や有毒ガスの発生は殆どない。